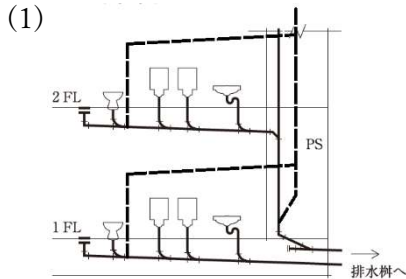


令和元年度 1級管工事施工管理技術検定 実地試験
GET 研究所 解答速報 (試案)

問題 1 施工要領図



(2) A : 200mm

B : 150mm

- (3) 雨水管を No.2 のインバート桝に接続する直前に、水封トラップを設ける。
(4) 単式伸縮管継手の右側を、直接の吊り支持とはせず、伸縮用ガイドで支持する。
(5) 防火ダンパは、床(防火区画)から 4 本の吊りボルトで支持する。

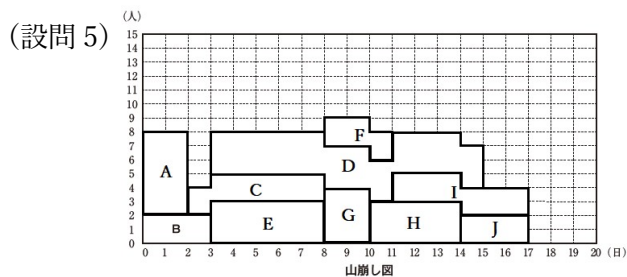
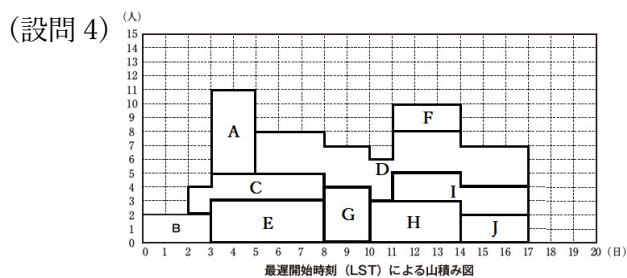
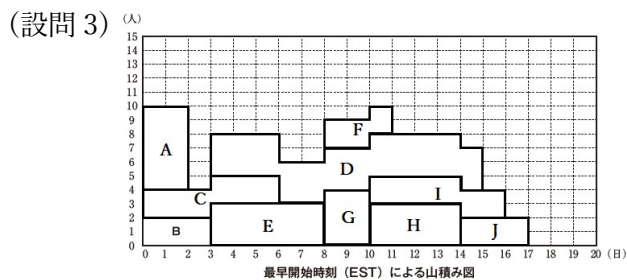
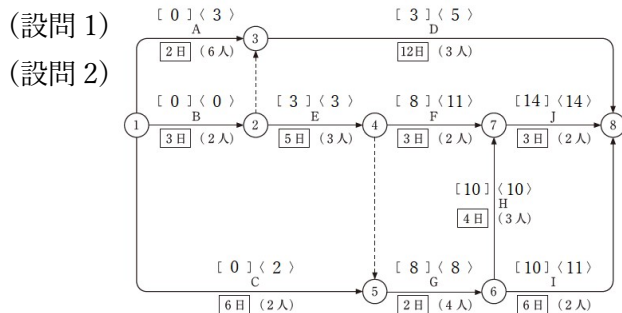
問題 2 空気調和設備

- (1) 冷媒管(断熱材被覆銅管)の切断は、金鋸盤または電動鋸盤を用いて、管軸に対して直角に行う。その際には、管の断面が変形しないように注意する。
(2) 断熱粘着テープの重ね巻きを、二層巻き以上として行うことで、支持金具の断熱材に冷媒管が食い込まないようにする。
(3) 冷媒管の気密試験では、段階的に加圧を行うようにする。その際には、接合部に石鹸水を塗布するなどの方法で、ガス漏れ箇所を確認できるようにする。
(4) 室外機に、異常な騒音・振動がなく、圧縮機の発停頻度が適切であることを確認する。室内機に、異常な騒音・振動がなく、その周囲に結露していないことを確認する。

問題 3 給排水設備

- (1) 水中モーターポンプは、水槽内に流れを生み出して沈殿物を少なくするため、汚水流入管から離れた位置に、ピットを設けて据え付ける。
(2) 水中モーターポンプは、現場にて軸心の狂いがないことを確認し、カップリング外周の段違いや面間の誤差がないようにする。
(3) ポンプ吐出し管には、排水槽内から屋外に向かって、防振継手⇒仕切弁⇒逆止め弁を、この順番で取り付ける。
(4) 水中モーターポンプと電動機の主軸が一直線になるよう、カップリングに定規を当てて、継手の軸心が一直線かつ水平であることを確認する。

問題4 ネットワーク計算



9 人

問題5 管工事法規

- A 総括安全衛生管理者
- B 技能講習
- C 特別の教育
- D 自然湿球温度
- E °C

問題6 施工経験記述

施工経験記述(安全管理と現場受入検査)であるため、解答例は省略します。